

## [第一号議案]2022年度 事業活動報告並びに決算承認(案)の件

### ① 2022年度 事業活動報告

理事長 佐川隆司

2022年度は、地域の不安や課題を解決することが未来の希望につながる。不安や課題は希望に変わるんだ。という基本理念の元、地域にある様々な課題に向き合い、課題を希望に変えよう、そして私たちが住み暮らす地域が希望だらけになるように「地域を変えよう希望だらけだ 楽しもう」のスローガンの元、メンバー全員で1年間活動してまいりました。

防災の意識を地域の皆様に改めて感じていただく大玉村での「課題を希望に変える大玉防災事業」では大玉村と大玉村教育委員会の後援を頂き、更に福島県危機管理課のご協力と大玉村地域学校協働本部との共催で事業を成功することができました。

水害やコロナで下を向きがちな今だからできる地域を足元から明るくする「未来マンホールデザインコンテスト」では地域の各団体の皆様(本宮市下水道組合、南達建設業組合、本宮ロータリークラブ、本宮ライオンズクラブ、本宮市経済研究会)のご協賛を頂き、本宮市、本宮市教育委員会の後援で事業を成功させることができました。

OB会の先輩方と共同で開催した地域の青年経済人を集めての「地域大交流会」ではOB会の先輩方のご協力のおかげで参加者の皆様に大変満足して頂くことができました。

全ての事業にご協力とご支援をくださった皆様、本当にありがとうございました。皆様無くしてはどの事業も行うことができませんでした。心より御礼申し上げます。

問題意識を持ち、多くの問題に取り組む過程で人は成長する事ができます。そして成長した人がまちに溢れる事で地域は豊かになっていきます。困っている人がいる。苦しんでいる人がいる。社会には課題が山積みです。だから私たちが動きます。JCから始めます。人に、まちに、地域に、より良い変化をもたらします。そうすれば不安や課題はみんな希望に変わると信じ、2023年度以降も私たちは活動してまいります。1年間ありがとうございました。